

## 石川可鍛製鉄株式会社

### ◎ 事業所概要

企業名: いしかわかたんせいてつ石川可鍛製鉄株式会社  
代表者氏名: 代表取締役 塩谷 栄治  
所在地: かほく市  
業 種: 製造業  
労働者数: 104人

### ◎ 行動計画

- 1 計画期間 平成25年1月1日～平成26年12月31日
- 2 内容
  - 目標1 小学校就学前の子どもを持つ社員が希望する場合に利用できる短時間勤務制度を導入する
  - 目標2 小学校就学前の子どもを持つ社員が希望する場合に利用できる所定労働時間を超えて労働させない制度を導入する
  - 目標3 子の看護休暇の対象範囲を拡大し（日数の増加）、取得を促す
  - 目標4 社員が希望する場合に利用できるフレックスタイム制度の導入・活用
  - 目標5 地域における小学校の学習活動における社会学習の機会の提供として、職場見学の受け入れを行う

### ◎ 目標達成の状況

#### 目標1及び目標2

- ・社員へのアンケート調査を実施し、調査結果の集約・検討を開始
- ・平成26年6月に制度を導入し、社内掲示による周知を実施

#### 目標3

- ・平成25年1月1日に制度を改正し、社内掲示による周知を実施

#### 目標4

- ・社員へのアンケート調査を実施し、調査結果の集約・検討を開始
- ・平成25年9月に社員の一部を対象とする制度を導入し、社内掲示による周知を実施
- ・平成26年6月に社員全員を対象とする制度に改正し、社内掲示による周知を実施

#### 目標5

- ・地元の小学校からの社会見学の受け入れ体制を図り、関係行政機関や学校との連携、社員への周知を行った
- ・平成26年10月9日に社会見学を実施

## ◎ その他の取組の状況

- ・所定外労働削減のための措置として、数値目標(前年度比5%削減)を設定するとともに、労働時間等に関する相談窓口を整備し、管理者及び社員への文書通知や説明会等を実施
- ・年次有給休暇の取得促進のため、数値目標(前年度比5%向上)を設定するとともに、管理者及び社員に文書通知や説明会等を実施

## 企業からのひとこと

### ○ 行動計画策定・実施に当たって工夫した点

実施に当たっては、各種説明会への参加、仕事と子育ての両立支援に関する資料の収集、社員のニーズ調査等の実施や育児・介護休業規則・就業規則の整備を図りながら取り組んできました。

育児に直接参加していない社員への取組についても意識し、所定外労働の削減、年次有給休暇の取得促進などの「働き方の見直し」にも力を入れました。

### ○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

男性社員が8割を占める職場ですが、行動計画期間内に男性2名が育児休業を取得したことで、育児休業が取得しやすい職場づくりに向けた契機となりました。

また、人員配置、時間、ローテーション等の組み換えにより、誰もが多様な作業ができるよう教育訓練を行い、多能工化も図っていくことで、ワークライフバランスの推進や労働時間の適正化に向けて、継続的に取り組んでいきたいと考えています。

今後の課題については、仕事と生活環境(介護など)の変化に対応できる体制確保を含め、環境整備が必要と考えています。

### ○ 育児休業を取得した男性職員の声(機械課・34歳)

育児休業の取得の経緯ですが、2人目の子(男)の出産の少し前から妻の体調不良もあり、近くに祖父母がおらず、当時、保育園には預けていなかった長女の世話をどうしようかと悩んでいた時、上司と相談し、同僚の理解もあり、取得することにしました。

休業中は、病院と自宅を往復しながらも、長女(2歳)の育児と家事をする日々であり、長女のことをよく知ることができました。

育児休業を取得してみて、育児の苦労や家事の大変さを改めて理解でき、妻への感謝の気持ちが募りました。

また、家族が支え合って子どもを育てていくという意識を持てるようになりました。